

工事安全管理に関する特記仕様書

第1条（目的）

この特記仕様書は、静岡県交通基盤部が所管する土木工事の事故防止を目的に、土木工事共通仕様書 第1編共通編 第1章総則 第1節総則 1-1-26「工事中の安全確保」の第8項（5）に規定する「当該工事現場で予想される事故対策」に関して、次のことを定める。

第2条（当該工事現場で予想される事故対策）

受注者は、「予想される事故対策リスト（様式1）」（以下、「リスト」）を作成し、施工計画書に添付するとともに、予想される事故の発生危険位置を示した「工事事故ハザードマップ」（以下「マップ」）を作成し、作業開始時までに現場に掲示すること。

第3条（リストの内容）

リストに記載する事故の種別は、「挟まれ・巻き込まれ」「墜落・転落」「地下埋設物」「架空線」「第三者立入」「交通事故」「クレーン等の転倒」に係る事故とし、リスト作成に当たっては、現場状況等を事前に確認し、現場条件、工事内容に即した安全対策の具体的な実施内容を明記すること。

第4条（リスト及びマップの更新）

受注者は、作業開始後も予想される事故の把握に努め、その結果に応じて「リスト」及び「マップ」を随時更新するとともに、「リスト」を監督員に提出し「マップ」を現場に掲示すること。

第5条（その他）

その他、疑義が生じた場合は、監督員に確認すること。

様式 1

予想される事故対策リスト

位置 番号	【事故の種別】 予想される事故	左記の安全対策	対策における留意 点	確認日
	【挟まれ・巻き込まれ】			/ 担当 ☐ 主任 ☐ 総括 ☐ 他 ☐ ()
	【墜落・転落】			/ 担当 ☐ 主任 ☐ 総括 ☐ 他 ☐ ()
	【地下埋設物】			/ 担当 ☐ 主任 ☐ 総括 ☐ 他 ☐ ()
	【架空線】			/ 担当 ☐ 主任 ☐ 総括 ☐ 他 ☐ ()
	【第三者立入】			/ 担当 ☐ 主任 ☐ 総括 ☐ 他 ☐ ()
	【交通事故】			/ 担当 ☐ 主任 ☐ 総括 ☐ 他 ☐ ()
	【クレーン等の転倒】			/ 担当 ☐ 主任 ☐ 総括 ☐ 他 ☐ ()

※対策の策定にあたっては、下記資料等を参考に、当該現場状況に応じた対策を記載すること。

【参考資料】

- ・安全サポートマニュアル（中部地方整備局 令和 2 年 11 月改定版）
https://www.cbr.mlit.go.jp/architecture/kensetsugijutsu/pdf/anzen_support_r0211.pdf
- ・静岡県 地下埋設物の事故防止マニュアル（静岡県交通基盤部 令和 4 年 11 月）
https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/029/087/tikamai_jikobousi.pdf
- ・架空線等上空施設の事故防止マニュアル(案)（中部地方整備局 令和 2 年 10 月）
https://www.cbr.mlit.go.jp/architecture/kensetsugijutsu/pdf/r0210_kasen.pdf

様式 1

予想される事故対策リスト（作成例）

位置 番号	【事故の種別】 予想される事故	左記の安全対策	対策における留意点	確認 日
①	【挟まれ・巻き込まれ】 移動中の機械との接触による身体の転倒や挟まれ事故	・稼働させる機械の周囲への立入禁止措置 ・監視人の配置 ・機械移動範囲の地盤等安定保持	・機械と接触するときには、機械が作動しない状態であることの確認を徹底する	/ 担当 ☐ 主任 ☐ 総括 ☐ 他 ☐ ()
②	【墜落・転落】 足場組立作業中の転落事故	・先行手摺の設置 ・安全帯の固定	・作業がない時は、足場への入口を塞ぐなどの予防対策も有効	/ 担当 ☐ 主任 ☐ 総括 ☐ 他 ☐ ()
③	【地下埋設物】 ドリルやリッパ等による埋設管（線）の破断事故	・管、線の管理者、及び利用者に現地立会を求め、埋設位置を予め確認 ・確認が十分にできない場合には、監督員と協議の上、人力掘削による試掘を行う。	・個人所有の引込管等は存在が不明の場合もあることに留意する	/ 担当 ☐ 主任 ☐ 総括 ☐ 他 ☐ ()
④	【架空線】 重機のブーム等による架空線の切断事故	・防護カバーの設置 ・高さ制限装置の設置 ・注意看板の設置 ・立入禁止区域の指定 ・選任監視人の配置	・施設管理者に施工方法等の確認、立会を求める ・関係作業員への施設情報等の周知徹底	/ 担当 ☐ 主任 ☐ 総括 ☐ 他 ☐ ()
⑤	【第三者立入】 第三者の誤進入による接触、転倒事故	・進入防止柵等による立入禁止範囲と通行可能範囲の明示	・施工段階に応じて範囲の設定を変更し、隙間の発生を防ぐ	/ 担当 ☐ 主任 ☐ 総括 ☐ 他 ☐ ()
⑥	【交通事故】 ダンプトラックと歩行者・自転車との接触事故	・交通事故のハザードマップを作成・配布し、運行時の危険個所を周知	・運行経路、時間帯にも配慮する。	/ 担当 ☐ 主任 ☐ 総括 ☐ 他 ☐ ()
⑦	【クレーン等の転倒】 アウトリガー据え付け箇所の不等沈下等によるクレーン等の転倒事故	・軟弱地盤の把握 ・敷鉄板の設置 ・改良、入替等による支持力の確保	・荷重作用の直前、直後、中間時における敷鉄板の沈下等の確認を行う。	/ 担当 ☐ 主任 ☐ 総括 ☐ 他 ☐ ()